点野野草・砂州地区植生観察会

淀川河川公園における点野野草地区は、かって自然豊かなところでありましたが、
近年は砂州の部分では、外来種で名をはせるアレチウリに一面を覆われ、
その他の種は生育はしているものの、ほとんど目立ちませんでした。
この砂州の一部ではありますが、アレチウリを主として、ネズミムギ、
カナムグラなどの繁茂を抑えるべく刈り取り整備をしましたところ、
オヒシバやメヒシバなどをはじめ、以前目立たなかった種が見られるようになりました。
また、昨年よりチガヤの育成実験も行い、その後の様子を見ています。
そこでこのたび、下記により“点野野草・砂州地区の植生観察会”を行い、
最近の植生状況を観察し、同地区自然環境の現状を見てみたいと存じます。
諸般ご多忙とは存じますが、お差し繰りご参加いただきますよう
ご案内いたします。【観察中、運がよければキジに会えるかもしれません】

記

と　き　　平成 22 年 9 月 26 日（日）午前 10 時～ 12 時

ところ　　点野野草・砂州地区（10:00 に淀川河川公園
太間公園駐車場入り口に集合してください。）

講　師　　寝屋川市自然を学ぶ会 副会長　本多 政雄 氏

持　物　　筆記用具・タオル・飲料・帽子・ルーペ（あれば）
動きやすい服装など

連絡先　　淀川管内河川レンジャー　立川　亨一
TEL　090−2382−7356





